

2015年（平成27年）12月21日

年末号 No. 69

（一社）東京都トラック協会青年部発行

編集者 高橋 益衛

東京都新宿区四谷三丁目1-8

TEL. 03-3359-4137

FAX. 03-3359-6020

URL <http://www.ttas.jp/>

### 『行動が実を結ぶ』

本部長 笠原 史久

（多摩支部・(株)NTSロジ）

日頃より青年部活動にご尽力を頂いておりました誠にありがとうございます。もう早いもので今年も1ヶ月を切っておりますが、皆様におかれましては、年初に想像していたような自分、会社の業績、従業員さんの笑顔、家族の笑顔になっておりますでしょうか？

この度、東ト協青年部は、警視庁交通部長より「特別優良団体」として表彰され、感謝状を受領致しました。表彰された理由としては、日頃の各支部青年部での交通安全活動や、昨年から本部青年部で実施している小学校での交通安全教室等の実績を評価して頂いたようです。これもひとえに皆様一人ひとりの活動が、協会を通じて警視庁に評価をして頂いたということだと思っております。このように、外部から評価をされるということは、私たちの存在している価値を認めてもらっているという事で大変嬉しく感じております。

これからも、私たち青年部は積極的に行動していく中で、失敗したら反省して、次の挑戦に向けて考える、成功したら達成感を共に味わい、更なる高みを目指して頑張るということを繰り返していくことで地域や会社、家族、仲間へ貢献が出来る人間に成長して行きましょう！！

### ◇大田支部

2015年も残すところあと僅かとなりました。寒気いよいよ厳しく、皆様にはおかわりございませんでしょうか。年末の繁忙期に備え、「安全&健康」第一で乗り切りましょう。

大田支部青年部では、11月7日（土）、8日（日）に開催された、大田区内で最大のイベント「OTAふれあいフェスタ」に参加致しました。

本年度は、『運送屋さんのお仕事体験コーナー』というタイトルで、運送業で使用する道具（チェーンブロック、ハンドリフト、カゴテナー等々）を準備し、二日間で1,400名

程の方々に体験して頂きました。体験して頂いた方々からは、「重いものがこんなに簡単に扱えるんだー!」「楽しー」等々の御言葉を頂き、大盛況でした。青年部が一丸となり、業務終了後にコツコツと手作りで仕上げた、ちょっと不細工なブースでしたが…、たくさんの笑顔、御言葉を頂き、微力ながら、我々の業界に興味をもって頂けたと感じています。頂いた御言葉を糧に、今後もっともっと業界をアピールしていけるよう、全力で取り組んで行きたいと思えます。

最後に、御協力頂きました関係者の皆様、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

金井 健蔵 (株) 共運

#### ◇新宿支部

11月15日(日)、「新宿ここ・から広場」で、「第5回ここ・からまつり」が開催されました。小雨が降り、天候が心配されましたが、皆様の想いが通じ、午後からは青空も広がる中、マジックショーや輪投げなど多くのアトラクションで、大人から子供まで多くの皆様が楽しんでおられました。

我が新宿支部は、恒例となりました移動動物園をお招きし、ご来場の皆様に動物とのふれあいの場を提供しました。もはや、おまつりの目玉となったこの催しですが、今年も多くの皆様にご参加頂き、人気ラーメン店も驚くような長い行列ができ、会場は大盛況となりました。園内からは『かわいい』などの歓声が上がり、ウサギやモルモットなどの動物達への餌やりや、ふれあいを楽しんでもらい、また、その姿を撮影するご家族の皆様のたくさんの笑顔を見る事ができました。

会場の「新宿ここ・から広場」の由来は、施設を利用するすべての人の心(こころ)と体(からだ)が元気になってほしい、この場所(ここ)から、成長し仲間づくりをしてほしいとの願いが込められていると伺いました。

SNSなどのツールが充実し、多くの情報が得られるような世の中になりましたが、人と人とのふれあいが希薄になってきた様にも思えます。我々新宿支部も、「ここから」皆様とのふれあいを大切にし、お役に立ち、喜んで頂ける様に、今後も地域貢献活動を続けてまいります。

情報通信員 金子 俊之 金子運輸 (株)

#### ◇足立支部

足立支部では、10月10日(土)・11日(日)に、足立区民祭り「A-F e s t a 2015」に参加してきました。

この祭りは足立区の主催により、荒川河川敷にて開催され、34万人の方が来場されました。そこで、トラックタイヤ引きレース、AEDの体験講習会、ミニパト・白バイの乗

車体験などを主催させていただきました。

残念ながら11日のタイヤ引きレースは、前夜の雨による会場のグラウンドコンディションの悪化で、中止となってしまいましたが、普段至らない点をいろいろ発見することができ、また、約50人参加していただいた支部の仲間で共有することもでき、来年の足立区民祭りでの協会のアピールに活かせる2日間になったと思います。

この経験を生かし、来年はよりよい企画にて祭りに参加したいと思いますので、ぜひ他支部の方もご来場ください。

野山 貴裕 (株)三急運輸

#### ◇東ト協青年部海外研修に参加して

11月19日(木)～24日(火)の4泊6日の日程で、東ト協青年部海外研修に参加させて頂きました。行き先は、アメリカ・ネバダ州南部で、総勢18名が参加し、大変に有意義な研修となりました。研修内容等については、以下の通りに報告させて頂きたいと思います。

##### (1) ZAPPOSへの視察

今回、本研修に参加した目的の一つがZAPPOSを体感する事でした。ZAPPOSはアメリカ国内で靴を中心とした通販サイトを運営しています。

特徴的なのは、顧客へのサービスの徹底。唯一の判断基準が『期待以上の対応をしているかどうか』。社員の裁量範囲が広いことから、社員のモチベーションがとても高く、顧客に愛着をもってもらえる企業であることが急成長に繋がりました。2009年11月には、アマゾンに12億ドル(約830億円)で買収されたのですが、アマゾンはこの企業風土を学ぶことを目的に買収したとのこと。

自由度の高さが感じられる社内の雰囲気、楽しそうに働く社員達の様子を拝見しましたが、その一方で、採用後でもミスマッチの人材には、採用辞退ボーナスを出し、早めに退職を促すことも行っているようです。

##### 【ZAPPOSのコアバリュー(中核的価値観)】

- ①サービスを通じて「ワオ!」という驚きの体験を届ける
- ②変化を受け入れ、その原動力となる
- ③楽しさと、ちょっと変わったことを創造する
- ④冒険好きで、創造的で、オープン・マインドであれ
- ⑤成長と学びを追求する
- ⑥コミュニケーションを通じて、オープンで誠実な人間関係を築く
- ⑦ポジティブなチームとファミリー精神を築く
- ⑧限りあるところから、より大きな成果を生み出す

⑨情熱と強い意志を持つ

⑩謙虚であれ

## (2) FedEx Groundへの視察

日本での展開も古く、皆様ご存じの事と思います。1973年に設立された世界有数の大手総合物流会社で、拠点空港を利用したハブ・アンド・スポーク（ある1つの拠点空港に荷物を集中させ、各拠点に荷物を分散させる輸送形態）による航空輸送業務や国際宅配便に強みを持つ会社です。

今回はその中でも陸送部門のセンターを視察しました。積み込みとドライバーは完全な分業制、トラックの荷台の構造は積載率より配送効率を優先、不在の時は置き配が普通であること等のお話を聞きました。移動距離が長いことからか、物流サイドが主導の効率重視を大いに感じました。

## (3) ネバダ州トラック協会CEOからアメリカの物流業界についてレクチャー

アメリカではトラック輸送は高付加価値品・鉄道輸送は低単価の原材料といったように、しっかり住み分けがされており、目下の課題は、人手不足、環境問題とのことでした。運賃に関しては、燃料サーチャージの収受の徹底や、法制度、業界団体により守られているように感じられました。ドライバー不足への対応としては、陸軍との協定やドライバーのイメージアップ等に積極的に取り組み、また、近い将来には、自動運転トラックのための法整備も検討しているようです。アメリカは日本の10年先を走っているとよく言います。日本でも10年後までには、物流業界の立ち位置が変わり、適正運賃の収受が促進されるように努力を重ねたいものです。

## (4) 感想

日々の業務をしていると、長期で会社を空ける事は大変難しく、今回のような研修への参加は、社員の理解・協力も必要です。しかし、会社は経営者のビジョン以上の成長はしません。会社の成長のためと割り切り、経営者が率先して外を見る事はとても重要だと感じました。また、今回の一番の収穫は同じ喜び・悩みを共有する仲間と多く出会えた事です。6日間行動を共にすると、深く掘り下げて話をするタイミングが多くなります。また、人間関係がより強固になります。今回の研修で出会えた皆様と、5年後、10年後、共に物流業界を牽引して行きたいと強く感じました。

最後になりますが、今回の研修を企画して頂きました、本部青年部の正副本部長・研修委員の皆様、また、東ト協事務局、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。次回の海外研修も是非楽しみにしております。

幹事 岩田 享也

(中央支部・八大(株))

◇関東トラック協会青年部会研修見学会に参加して

11月6日（金）、関東トラック協会青年部会研修見学会が開催され、群馬県にある「陸上自衛隊・相馬原駐屯地」の視察をさせて頂きました。めったに見られない場所であり、また、昔、警察官になりたかったこともあってか、警察や消防、自衛隊などの人を守る仕事にとっても興味があり、参加させて頂きました。

視察前には、東日本大震災の際に、歌手の長渕剛が隊員激励ライブをした時の印象が強く、熱い人たちが多いのだろうなと思っていました。

実際に見学してみて一番良かった点は、若い自衛官が誇りを持って働いているのが分かった点です。説明がものすごく上手というわけではないけれど、丁寧に話をしているのが伝わってきました。説明を聞いているのが自分たちより年齢が上の人だというのに、物怖じしないのは訓練の賜物でしょうか？ 自分の言葉できちんと説明している姿に心が打たれました。はたして、私が同じ年代の時に熱心に思いを語れただろうか？ 考えさせられました。おそらく、私が彼らと同じ20代前半の時と比較したら絶対無理だと思います。とても勉強になりました。

私自身、社長に就任して1年が経ったのですが、今回の見学会への参加を通じて、今まで以上にみんながやりがいをもって働ける会社になりたいと思いました。

深川支部青年部 奥田 祐子（有）丸才奥田商店